

信州大学医学部附属病院 整形外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025年10月31日

「非結核性抗酸菌 (NTM) 感染による上肢病変の調査」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、研究機関の長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6657
研究課題名	非結核性抗酸菌 (NTM) 感染による上肢病変の調査
所属(診療科等)	整形外科
研究責任者(職名)	岩川紘子(診療助教)
研究実施期間	データ収集対象期間: 2004 年 4 月 1 日～2025 年 4 月 30 日 研究・解析期間: 倫理委員会承認及び研究機関の許可後～2026 年 6 月 30 日
研究の意義、目的	当医療機関で治療に携わった過去十数年の NTM 感染症と考えられる症例の背景や特徴を調査し、再発に関連する因子を調査し治療成績を向上するための対策を立案します。
対象となる方	2004 年 4 月 1 日から 2025 年 4 月 30 日の期間に信州大学医学部附属病院、伊那中央病院、飯田市立病院で上肢の非結核性抗酸菌症の疑いで手術を受けられた方
利用する診療記録	性別、初回手術時年齢、発症から初回手術までの期間、手術前のステロイド注射の有無、ステロイド治療歴、自己免疫性疾患・膠原病・免疫抑制状態などの既往歴、発症の契機(外傷の有無)、生活歴(職業歴(農水産業など)、趣味(釣り、ペットの有無など))、術後抗結核薬の内容、使用期間、副症状の有無、副症状の内容、再発(再手術)の有無、病理検査の結果、細菌検査結果、血液検査(CRP)の結果
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、再発に影響する因子について検討します。
共同研究機関名	伊那中央病院 整形外科(責任者: 岩川紘子) 飯田市立病院 整形外科(責任者: 林 正徳)
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学 研究責任者: 岩川紘子
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 岩川紘子 信州大学整形外科 電話: 0263-35-4600

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。